

支部収支作成の目的

- 令和5年度の都道府県別医療費等の実績が明らかになったことから、この実績を用いて支部の収支差を算出したものです。
- 令和5年度の都道府県単位保険料率は、2年前の令和3年度実績の医療費や総報酬額をもとに収支を見込んだうえで算定していますが、支部の収支差は、結果として、実際の医療費等が保険料率算定時の見込みから、どの程度乖離したかを表したものです。
- 支部の収支差は、2年後の都道府県単位保険料率の算定の際に精算することとされており、支部収支は、この精算すべき額を算出することを目的としています。

(今回の支部収支差は、令和7年度の都道府県単位保険料率の算定の際に精算することになります。)

令和5年度熊本支部収支

(百万円)

熊本支部収支の推移		令和3年度	令和4年度	令和5年度(暫定)	令和6年度	令和7年度	
収入	保険料収入	144,520	147,470	145,621			
	その他収入	325	284	299			
	計(A)	144,844	147,753	145,920			
支出	医療給付費(調整後) ※	80,938	81,844	80,390			
	[参考]	年齢調整	▲1,166	▲1,338	▲1,386		
		所得調整	▲8,886	▲8,770	▲8,628		
	現金給付費等 ※	6,915	7,317	7,102			
	前期高齢者納付金等 ※	50,009	47,482	48,144			
	業務経費 ※	2,040	2,080	2,366			
	一般管理費 ※	754	1,084	571			
	その他支出	531	537	660			
	保険料率セット時に確定	前々年度の収支差の精算 (健康保険料率への影響)	339 (0.03%)	1,093 (0.08%)	484 (0.03%)	▲773 (▲0.05%)	▲480 (▲0.03%)
		インセンティブ (健康保険料率への影響)	▲460 (▲0.033%)	▲523 (▲0.037%)	▲667 (▲0.047%)	35 (0.002%)	
		[参考]	加算額	96	97	141	142
減算額			▲556	▲620	▲808	▲107	
計(B)	141,066	140,912	139,050				
健康保険料率(前々年度実績が反映)		10.29%	10.45%	10.32%	10.30%		
収支差	差(A-B)	3,778	6,842	6,870			
	全国平均分	4,263	6,069	6,390			
	地域差分	▲484	773	480			

※ 国庫補助を除く

端数処理により合計が合わないことがある。

熊本支部の令和5年度の収支差における地域差分約4.8億円は、令和7年度健康保険料率算定の際に、約0.03%の引き下げに働くこととなります。